

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 定時株主総会の議決権の基準日 毎年3月31日
 剰余金の配当の基準日 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 公告方法 電子公告の方法により行う
 (公告掲載URL
<http://www.okayaelec.co.jp>)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によ
 って電子公告による公告をすることが
 できない場合は、日本経済新聞に掲載
 して行う。

<郵便物送付先・お問い合わせ先>

	平成20年12月30日(火)まで	平成21年1月5日(月)より
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7 みずほ信託銀行 証券代行部	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先 (未払配当金など)	フリーダイヤル 0120-288-324 (変更ありません)	

- ◎株主名簿管理人の事務センター移転に伴い、上記のとおり郵便物送付先が変更となります。
- ◎証券保管振替機構（ほふり）に株券を預けられている株主様は、住所変更や買取・買増請求等は引き続きご利用の証券会社へご連絡願います。また、未払配当金については、上記「電話問い合わせ先」にお問い合わせください。

<株券電子化実施前後のお取扱について>

- ◎ほふりに株券を預けられていない株主様は、以下の期間、各取扱業務の受付を停止させていただきます。
- 単元未満株式の買取請求
 平成21年1月5日(月)～平成21年1月25日(日)
- 単元未満株式の買増請求
 平成20年12月12日(金)～平成21年1月25日(日)
- 振替請求（特別口座から証券口座への振替請求）
 平成21年1月5日(月)～平成21年1月25日(日)
- ※ なお、平成20年12月25日（木）から平成20年12月30日（火）まで受付分の買取代金の支払は、平成21年1月30日（金）とさせていただきます。
- ◎ほふりに株券を預けられている株主様に関しましても、株券電子化直前に単元未満株式の買取・買増請求の取扱停止期間が設けられます。詳細はお取引証券会社にご確認ください。

株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、当社株式への投資の魅力を高め、個人株主層のさらなる拡大ならびに中長期的に株式を保有していただき、より一層のご支援をいただきたく、毎年3月末の当社株主名簿および実質株主名簿に記載された株主様を対象として株主優待をいたします。

《優待内容》

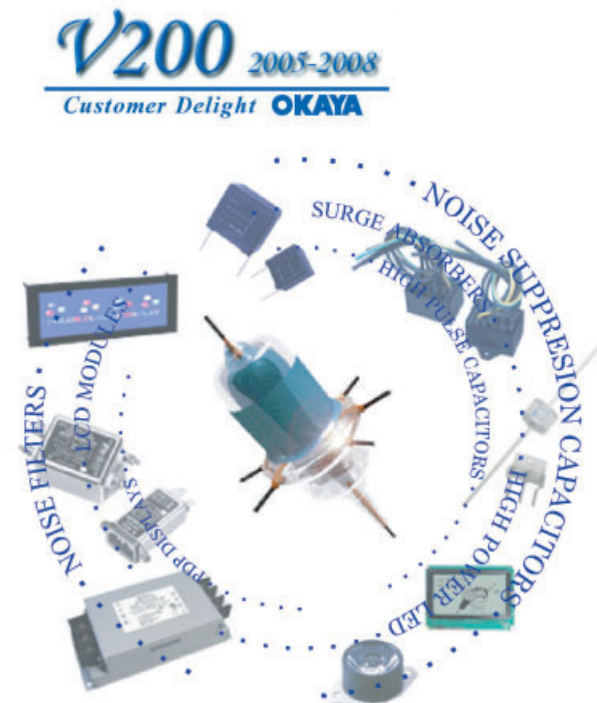
100株以上	500株未満	おこめギフト券	2kg
500株以上	1,000株未満	おこめギフト券	5kg
1,000株以上		おこめギフト券	10kg



100株以上を **3年以上** 継続保有の株主様には

おこめギフト券
 1kg プラス

*3月末において、連続4回以上
 株主名簿に同一株主番号とし
 て、記載されている株主様。



第 86 期 中間事業報告書

平成20年 4 月1日～平成20年 9 月30日

 **OKAYA** 岡谷電機産業株式会社
<http://www.okayaelec.co.jp>



株式の状況

(平成20年9月30日現在)

発行可能株式総数 90,000,000株

発行済株式の総数 22,921,562株

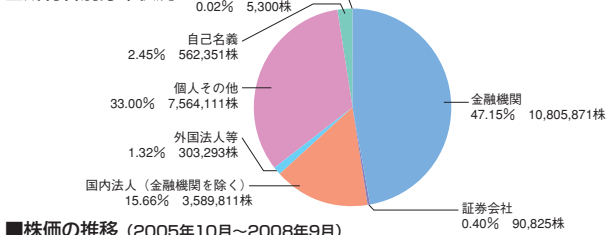
株 主 数 5,712名

大 株 主

株 主 名	所有株式数	持株比率
みずほ信託退職給付信託 沖電気工業口	3,602千株	15.71 %
明治安田生命保険相互会社	2,066	9.01
株式会社みずほ銀行	1,082	4.72
昭栄株式会社	1,040	4.54
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	881	3.85
株式会社損害保険ジャパン	813	3.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	719	3.14
安田不動産株式会社	638	2.79
みずほ信託銀行株式会社	465	2.03
岡谷企業財形会	423	1.85

(注) 上記のほかに自己名義株式が562千株（2.45%）あります。

■所有者別分布状況



■株価の推移（2005年10月～2008年9月）



会社概要

(平成20年9月30日現在)

創 立 昭和21年6月1日

資 本 金 2,295,169千円

営業所および技術センター

本 社	東京都世田谷区
営業本部、東・西関東営業所	東京都世田谷区
東 北 営 業 所	福島県安達郡大玉村
長 野 営 業 所	長野県岡谷市
名 古 屋 営 業 所	名古屋市東区
大 阪 営 業 所	大阪市福島区
福 岡 営 業 所	福岡市博多区
埼 玉 技 術 セ ン タ ー	埼玉県行田市
長 野 技 術 セ ン タ ー	長野県岡谷市

グループ関係会社

東 北 オ カ ヤ 株 式 会 社	O S D 株 式 会 社
岡 谷 香 港 有 限 公 司	オカヤランカ (PVT) LTD.
岡 谷 香 港 貿 易 有 限 公 司	オカヤ エレクトリック
オカヤ エレクトリック	アメリカ インク
シンガポール PTE LTD.	

役 員

(平成20年9月30日現在)

代表取締役会長 最高経営責任者 (CEO)	丸 山 律 夫
代表取締役社長 最高執行責任者 (COO)	山 岸 久 芳
取 締 役 員	松 岡 郁 男
専 務 執 行 役 員	一 瀬 和 好
取 締 役 員	青 木 正 光
取 締 役 員	木 代 俊 彦 (社外取締役)
常 務 執 行 役 員	西 田 信 之
執 行 役 員	原 口 廣 之
執 行 役 員	加 茂 野 明
執 行 役 員	吉 山 尚 人
常 勤 監 査 役	江 本 明 弘 (社外監査役)
監 査 役	江 鈴 英 夫 (社外監査役)
監 査 役	小 川 正 明 (社外監査役)



株主の皆様へ



取締役会長

丸山律夫

取締役社長

山岸久芳

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素のご支援に対し厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経済動向はサブプライムローン問題に端を発する金融危機は徐々に実体経済にも影響を及ぼし、世界的な景気後退の様相を呈しております。商品市況においては原油価格は落ち着いてきたものの、それを原料とする樹脂材料の価格は下落することなく、すず、銅をはじめとする非鉄金属材料の高騰と高値への張り付きが継続しております。

一方、高度経済成長による中国の件費の高騰は止まらず、ベトナム、タイなど東南アジア諸国へもその傾向は広がりを見せております。この環境下において当社の顧客の

属する全ての業種において業績はピークアウトしております。

このような中、当社グループは海外市場においては、省エネ化の機運に支えられた市場を中心に営業活動を進め、米ドル建の売上は前年同期に比べ13%増加したものの、円高が進行したため円貨での海外売上高は横ばいとなりました。

国内市場においては、市場の拡大を図るため、前期に引き続き既存市場の深耕、新規顧客、新規用途の開拓を行うなど事業拡大に努めてまいりました。これにより、産業機器を中心とした設備投資の冷え込みの影響による売上高の落ち込みを微減に抑えることができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、77億64百万円となり、また、営業利益3億98百万円、経常利益4億48百万円、株式市場の低迷に伴う投資有価証券の評価損もあったため、中間純利益1億28百万円となっております。

なお、当社は製品全般において、RoHS指令への対応を完了し、さらに、地球環境に負荷をかける物質全般の排除にむけて技術開発を継続しており、地球環境にやさしい製品の供給にむけての活動を進化させてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月



部門別の概況

ノイズ関連製品

世界的に省エネ意識が高まってきており、産業機器のみならず事務機、家電製品などあらゆる電気機器の分野でインバータ搭載機器が普及しつつあり、それに伴ってインバータで発生する高調波雑音の低減対策への需要も増大してきております。当社グループはこれをビジネスチャンスと捉え、この用途に向けた商品・サービスを展開し、売上拡大に結び付ける施策を打ってまいりました。

電磁雑音対策関連製品は、海外市場においては、薄型TV、ゲーム機、PCおよび周辺機器など民生機器の出荷増に支えられ、順調に売上数量を伸ばしました。国内市場においては産業機器を中心とした国内市場の冷え込みの影響を受けた中でスナバコンデンサの売上を対前年並みに確保するなど奮闘しました。

サージ関連製品

サージ関連製品においては、新規市場・顧客の拡大を重点に営業活動を実施してきました。民生機器向けの競争優位性のある高圧サージ対策面実装型製品の品揃えが薄型TV、ゲーム機をはじめとするデジタル家電、通信機器、事務機、住宅用セキュリティ機器の分野で好感を持って受け入れられ、シェアを拡大しております。

表示関連製品およびその他製品

蛍光管の代替照明、特殊用途向け照明、住宅内装用照明、車両用ランプなど演色性およびイエローリング除去に優れた高輝度LEDの応用製品、実装性に優れた（面実装型、薄型、カスタム対応）7セグメント表示型LED関連製品、LCD関連製品に重点を置いた営業活動を実施し受注の拡大に努めており、その結果、工作機械、エレベータ、ゲーム機などの照明用途に蛍光灯代替LED照明が好評で受注に結びつき、さらに、新製品である順次点灯型カラーLCD表示器の拡販活動が奏功し大型受注を確保することができました。

センサー関連製品

センサー関連製品は、セキュリティ・監視対策、精密時計、健康機器の分野において赤外LEDの応用製品が売上を伸ばしております。さらに、エンコーダ向けセンサー関連の製品、近接スイッチなどのカスタムの市場においても顧客数を伸ばすことができました。



OKAYAニュース

オカヤランカ（PVT）LTD. が操業開始

昨今の海外でのコンデンサ受注は予想を上回るものとなっており、中国の東莞工場は24時間フル稼働しても需要に応じきれない状況となっています。この問題を解決するだけでなく生産の中国集中化の回避および今後の販売地域戦略を実現する必要が生じました。そのため、本年4月に良質な人材と環境を確保できるスリランカに「オカヤランカ」を設立しました。人材確保や設備投資を進めておりましたが、準備も整い8月下旬よりコンデンサの生産を開始しました。オカヤランカでは国内工場でのノウハウを蓄積した省力化ラインを取り入れ、ロシア、インドを含む東アジアおよび欧州向けの出荷拠点となります。

この工場の生産能力は当初月産500万個、年度末には月産2,000万個とし、グループ全体で月産8,000万個体制とする計画です。





決算概要

中間貸借対照表（連結）

（単位：千円 千円未満切り捨て）		
科 目	前中間期 平成19年9月30日現在	当中間期 平成20年9月30日現在
資産の部		
流動資産	7,454,615	6,452,278
固定資産	6,599,302	6,278,154
資産合計	14,053,918	12,730,433
負債の部		
流動負債	4,578,303	3,942,866
固定負債	1,226,970	1,248,779
負債合計	5,805,274	5,191,645
純資産の部		
資本金	2,295,169	2,295,169
資本剰余金	1,860,580	1,860,909
利益剰余金	3,069,198	3,240,750
自己株式	△ 117,691	△ 118,650
株主資本合計	7,107,256	7,278,178
評価・換算差額等合計	1,141,387	260,609
純資産合計	8,248,644	7,538,787
負債純資産合計	14,053,918	12,730,433

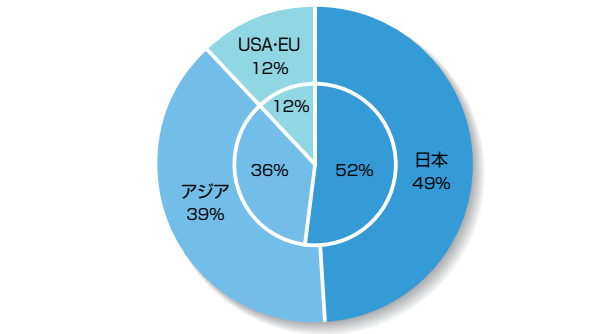
中間損益計算書（連結）

（単位：千円 千円未満切り捨て）		
科 目	前中間期 （平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで）	当中間期 （平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで）
売上高	8,273,639	7,764,138
売上原価	6,141,253	5,964,839
販売費及び一般管理費	1,299,615	1,400,967
営業利益	832,770	398,332
営業外収益	75,883	80,052
営業外費用	44,749	29,507
経常利益	863,903	448,877
特別利益	41,640	4,800
特別損失	17,528	182,112
税金等調整前中間純利益	888,015	271,564
法人税等	320,840	142,940
中間純利益	567,175	128,624

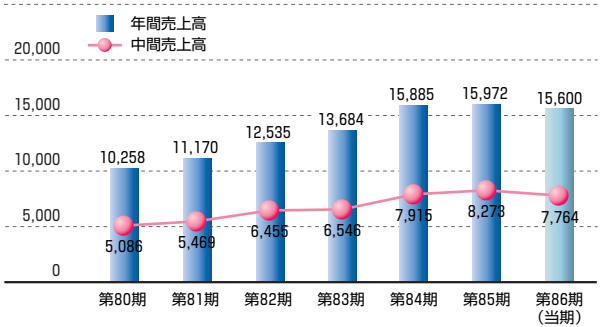
中間キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：千円 千円未満切り捨て）		
科 目	前中間期 （平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで）	当中間期 （平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	686,677	220,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 276,693	△ 618,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 184,564	△ 46,259
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4,742	22,351
現金及び現金同等物の増減額	220,676	△ 422,464
現金及び現金同等物の期首残高	697,082	913,366
現金及び現金同等物の中間期末残高	917,758	490,901

地域別売上高構成比率

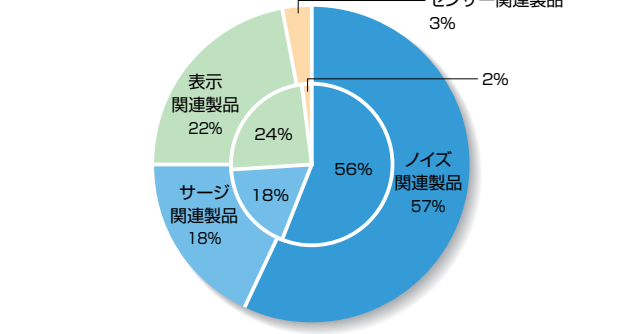


売上高の推移

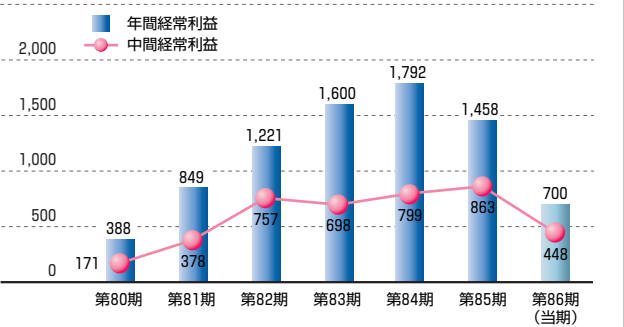


* 第86期の年間売上高の数値は計画値です。

部門別売上高構成比率



経常利益の推移



* 第86期の年間経常利益の数値は計画値です。